



2024年11月13日

各位

会社名 東海汽船株式会社
代表者名 代表取締役社長 山崎潤一
(コード番号 9173 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 倉崎嘉典
(TEL 03-3436-1131)

2024年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2024年2月15日に公表いたしました2024年12月期(2024年1月1日～2024年12月31日)の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年12月期通期業績予想の修正

通期連結業績予想の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,120	百万円 300	百万円 240	百万円 180	円 銭 82.02
今回修正予想(B)	14,600	480	450	220	100.24
増減額(B-A)	△520	180	210	40	
増減率(%)	△3.4	60.0	87.5	22.2	
(参考)前期実績 (2023年12月期)	13,176	△629	△579	△580	△264.56

通期個別業績予想の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,260	百万円 200	百万円 190	百万円 170	円 銭 77.46
今回修正予想(B)	10,600	100	120	100	45.56
増減額(B-A)	△660	△100	△70	△70	
増減率(%)	△5.9	△50.0	△36.8	△41.2	
(参考)前期実績 (2023年12月期)	9,662	△805	△694	△588	△268.22

2. 業績予想の修正の理由

2024年12月期の個別の通期業績予想につきましては、当社グループにとって最多客期である8月に襲来した台風7号及び10号の影響により伊豆諸島航路における乗船客数が当初見込と比べて減少し、通期の売上高及び各利益が減少する見込みです。

一方、連結では比較的台風の影響が少なかった小笠原航路において乗船客数が好調に推移したことと、貨物船チャーター事業の増加が収益向上に寄与したため、各利益が前回予想を上回る見込みです。

なお、今回公表した予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、様々な要因により実際の業績等は予想数値と乖離する可能性があり、当社グループの業績に影響が見込まれる場合には、速やかに公表いたします。

以上